

天溪 2013年「チロルとドロミテハイキング 10日間」

第1部

「チロルとドロミテハイキング 10日間」を9月6日～9月15日に行いました。

このツアーは少し優雅な趣を求めた企画で4つ星ホテルやホーエンザルツブルグ城のディナー&コンサートなど晩夏を楽しんできました。優雅なツアーは世界遺産のドロミテ(09年 自然遺産)、ザルツカンマーグート地方のハルシュタットとダハシュタインの文化的景観(97年 文化遺産)、ザルツブルグ市内の歴史地区(96年 文化遺産)など先のピレネーハイキングに続き幾つもの世界遺産も巡りました。



(ボルドイ峠 9/9日)

○ミュンヘンからインスブルック

今年もミュンヘン到着後、老舗の居酒屋ホーフブロイハウスで前祝いの予定でしたがオーストリアとの親善サッカー試合とかで店内がごった返し、隣のレストランで門出の乾杯。その後、モーツァルトやゲーテも宿泊したと言われる歴史的なインスブルックのホテルへ移動。翌日は足慣らしがてらシュトバイタールのスキー場「トップオブチロル」でハイキング。晩夏の太陽を浴びながらチロルの山々を楽しみました。



(シュトバイタール 9/7日)





○サッソルンゴ

どうも毎年オーストリアからイタリア入りする日は天気がぐずつき模様。(去年は例外) 岩峰が見えず残念と思いつつ就寝すると夜中に雷鳴が。これは好天の印かと思っていると案の定、雨が上がりドラマチックに霧が晴れ、サッソルンゴ始めポルドイの岩峰群、ドロミテ地方の最高峰・マルモラーダなどが美しく姿を見せてくれました。明日はツアーハのイライトの一つドライチンネ一周、天気が気にかかります。



(ポルドイ峠 9/9日)



○ドライチンネ前半

コルチナダンペッツォを出たころは陽が射してまずまずの天気でしたが、ドライチンネの駐車場に到着したころはガスが湧き巨大岩峰は見え隠れ。時計と逆方向に歩きだし、丁度真西に差し掛かったころから天気が怪しくなり小雨模様。ドライチンネ小屋で休憩し、ラバレド小屋を目指して急ぎました。



(ドライチンネ 9/10日)



次回は奇岩ドライチンネから再びオーストリア入り、サウンドオブミュージックの舞台になったザルツカンマーグートを経てザルツブルグまでをお伝えします。

記 天溪 赤沼